

9月定例会

平成23年度9月補正 11億4,245万円追加 一般会計総額 272億6,545万円

会期日程

- 9月1日
 - ・会期の決定
 - ・会議録署名議員の指名
 - ・議案等の上程
 - ・提案理由の説明
 - ・請願紹介議員の説明
 - ・決算審査特別委員会の設置
 - ・決算審査特別委員会委員の選任
 - ・決算審査特別委員会
- 2・5日 (考案日)
- 6日
 - ・一般質問(5人)
- 7日
 - ・一般質問(5人)
- 8日
 - ・議案等の質疑
 - ・議案等の委員会付託
 - ・常任委員会
- 9・12日
 - ・常任委員会
- 13～15日
 - ・決算審査特別委員会
- 16・20日 (事務整理日)
- 21日
 - ・議案等の審議
(委員長報告・質疑・討論・採決)
 - ・追加議案等の上程
 - ・提案理由の説明
 - ・追加議案等の審議
(質疑・討論・採決)
 - ・諸般の報告

平成23年第4回定例会が9月1日に招集され、21日までの21日間の会期日程で開会しました。

本定例会の初日、市長から、平成22年度朝倉市健全化判断比率等の報告1件、平成22年度朝倉市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について13件、補正予算について3件、条例の制定について3件、計画の変更及び認定について2件、市道路線の廃止・認定について2件、計24件の議案等が上程され、提案理由の説明が行われました。そのほか請願書2件が提出されました。

6・7日の一般質問には、10人の議員が質問に立ち、市長公約の「日本一ふるさとづくり」や、「防災対策」「エネルギー対策」等について、市政発展のため執行部と活発な議論を交わしました。8日の議案質疑終了後、各議案等を各常任委員会に付託しました。

8・9・12日の常任委員会では、付託議案の説明を受け、質疑、審査を行います。

13～15日には、議長を除く全議員で構成された決算審査特別委員会で、22年度一般会計歳入歳出決算の認定について慎重かつ活発に質疑し、審査を行いました。

最終日の21日に、各常任委員会と決算審査特別委員会に付託された各議案についてそれぞれの委員長から審査結果が報告され、質疑、討論、採決の結果、全議案とも可決、認定されました。

請願書2件については、1件は採択し、1件は継続審査としました。

その後、市長から追加議案として市監査委員の選任についてと、人権擁護委員の候補者の推薦についての人事案件2件、議会から意見書案1件、発議案1件が上程され、審議の結果、それぞれ同意・可決し、本定例会を閉会しました。

一般会計補正予算の主なもの

(歳入)

・前年度繰越金	8億5,679万円
・雑入	1億1,769万円
・市債	1億570万円

(歳出)

・窓口ワンストップ化整備費	3,000万円
・太陽光発電設備促進事業補助金	500万円
・甘木地区中心市街地活性化事業	1億3,650万円
・梅雨期の豪雨による災害復旧費	7,701万円
・基金積立金	7億5,495万円
・東日本大震災による消防団員の死亡・行方不明に対する公務災害補償のため、消防団員等公務災害補償責任共済への負担金	2,232万円



一般会計	11億4,245万円増額
総額	272億6,545万円
国民健康保険特別会計	5,060万円増額
総額	74億4,050万円
介護保険特別会計	2,224万円増額
総額	50億3,532万円

9月補正予算